

2025-26 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST. D2530

よいことの
ために
手を取りあおう

第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 宮 崎 秀 剛
幹事 佐 藤 卓 立
奉仕プロジェクト
委員会委員長 大 平 謹一郎
会報写真担当 朝 倉 久仁男

令和 8 年 5 月 18 日(月) 第 29 回 通算第 1762 回例会

・ 例会日/月曜日 12:30 ・ 例会場/エフズサンパレス ☎ (024) 523-3899

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

◇開会点鐘

◇ロータリーソング

「奉仕の理想」

ソングリーダー

西形 健吉 会員

宮崎 秀剛 会長



◇四つのテスト唱和

松林 克次 会員



◇会長あいさつ

宮崎 秀剛 会長



皆さま、こんにちは。5月中旬を過ぎ、来月は
いよいよ衣替えの季節となります。本日の福島は気
温が32度まで上がるとの予報で、ノーネクタイで過
ごされる方も増えてきたのではないのでしょうか。

ロータリークラブの年度は7月から翌6月までと
いうこともあり、私たちも今年度の着地に向け、い
よいよ最終段階に入っております。来月には、
この1年を振り返る会長・幹事スピーチの時間をい
ただいておりますので、その場で改めて私自身の思
いをお伝えしたいと考えております。

さて、本日のプログラムは、昨日開催されました
「クラブリーダーシップ・ラーニングセミナー」の

参加報告です。「クラブリーダーシップ・ラーニング
セミナー」とは、次期クラブ役員である会長・幹事
をはじめ、クラブ運営に携わる皆さまが、リーダー
シップやクラブ運営を体系的に学ぶための公式研修
セミナーです。地区単位で開催され、年度方針の共
有やクラブ運営計画づくりの場として、大変重要な
位置づけとなっています。

参加することで得られるメリットとしては、地区
方針を理解し自クラブの年間計画をより具体化でき
る、他クラブ役員との情報交換やネットワークづく
りができる、就任前に役割を把握し不安を軽減して
新年度を迎えられる、といった点が挙げられます。
次年度に向けて、非常に有意義な学びの機会となっ
たことと思います。

私自身も、次年度はロータリー財団委員会補助金
委員会へ委員として出向いたします。微力ながら、
地区のために尽力してまいります。

今年度も残りわずかとなりましたが、次年度へと
確かなバトンをつなぐためにも、引き続き皆さまの
お力添えをお願い申し上げます。 それでは、本日も
どうぞよろしくお願い申し上げます。

◇食事

◇幹事報告

佐藤 卓立 幹事

○お知らせ(例会変更等その他)

- 6月プログラム案内を送付しております。出欠の
ご返信をよろしくお願いいたします。
- 6月21日(日)麻薬撲滅街頭キャンペーンに参加
いたします。その際着用するポロシャツを製作
することとなりました。サイズをお伺いしてお
りますので、ご返信お願いいたします。
- 本日ポストに「次年度ロータリー手帳」をお配り
しました。どうぞご活用ください。

委員会報告

◆公共イメージ委員会報告

「ロータリーの友」5 月号紹介

朝倉 久仁男 委員長

◆ポリオ研修参加報告

朝倉 久仁男 会員

【ポリオ根絶へ決意】米山記念奨学生が講演 ナイジェリア出身の Onuoha Chibuike Martins さん
国際ロータリー第 2 5 3 0 地区「米山記念奨学生に学ぶポリオ」と題した研修会は 1 0 日、郡山市方八町の国際医療看護福祉大学校アネックス館で開かれました。

今回初めて、米山記念奨学会委員会、ロータリー財団委員会、学友会委員会の 3 団体共催で開き、当初予定していた 3 0 人を大きく上回る約 6 0 人が参加しました。冒頭、泉田征慶ガバナー、石黒秀司米山記念奨学会担当相談役パストガバナー、林克重ロータリー財団委員会委員長、板橋真仁学友委員会委員長、菅野秀士米山記念奨学会委員会委員長、白澤郷双地区学友会会長があいさつしました。

講演者は米山記念奨学生の Onuoha Chibuike Martins さん。同氏はポリオの種類やナイジェリアのポリオ感染の現状および予防対策など英語で講演し、司会者の同時通訳で行われました。

Onuoha 氏によると、ポリオは野生型①Wpv 1 ②Wpv 2 ③Wpv 3 とワクチン由来 c VDPV2 の合わせて 4 種類があり、Wpv 2 ・ 3 は根絶宣言が出されており、Wpv 1 のみがアジア地域のパキスタン、アフガニスタンの 2 か国でのみ流行しているそうです。c VDPV 2 はアフリカで発症例が多数報告されており、アジア地域よりも発症数は多いそうです。特にナイジェリアでは 2 0 2 5 年に 6 0 例以上、今年に入って、既に 1 3 例が報告されているそうです。ナイジェリアでは 2 0 2 0 年に野生型ポリオの根絶宣言が出されましたが、治安の悪化や大気汚染、宗教戦争および反乱、水不足と衛生環境の悪化などから c VDPV 2 が流行しているとのことです。ポリオ根絶のためナイジェリアでは WHO と国の保健省が協力して啓発活動、ポリオワクチン接種しない子供は学校に行けないなどの対策をとっているそうです。

Onuoha さんは「ポリオは私の歩みを止めることはで

きませんでした。ポリオは必ずや根絶させます」と改めて強い決意を示しました。

現在、Onuoha 氏は会津大学で博士課程を学んでおり、修了後の 9 月に卒業予定とのことです。

◆プログラム・出席・スマイリングボックス小委員会報告

久米 允彦 会員

○宮崎秀剛会長

昨日の CLLS、本日の例会と連日ご参加いただき有難うございます。

○佐藤卓立幹事

昨日は CLLS 出席いただきました皆様、お疲れさまでした。

○黒澤信之会員

昨年度米山奨学生 イェブ・シャオティンさんより連絡、就労ピザがおりずに入社保留とのこと。今後もフォローしてまいります。

西形健吉会員／行方裕司会員／佐藤宗弘会員

大内重人会員／宍戸順一会員／高橋智弘会員

大平謹一郎会員／松林克次会員／野尻榮一会員

佐久間政文会員／朝倉久仁男会員／佐藤慶行会員

高梨哲男会員／久米允彦会員

◆社会奉仕小委員会報告

高橋 智弘 小委員長



麻薬撲滅街頭キャンペーンの案内：開催日：2026 年 6 月 20 日（土）13：30 開始につき、13：15 までに福島駅東口広場集合願います。なお、終了後は 15：00 過ぎから「三代目鳥メロ」にて会費は実費精算でお疲れ様会を行いますので宜しくお願いいたします。

◆野球部連絡事項

野球部主務

佐藤 宗弘 会員



野球部総会を 2026 年 6 月 22 日（月）に開催いたします。詳細は後日、連絡いたしますのでご参加方、宜しくお願いいたします。

◇本日のプログラム

「クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー」
参加報告

会員増強・DEI 委員会

佐藤 卓立 会員



○2026-27 年度活動目標

- ・帰属意識の醸成
- ・クラブにインパクトが生まれる支援（新会員の拡大・退会防止に繋がる環境整備）

○地区目標

- ・純増 100 名（地区会員数 2, 200 名）の確保（2026 年 12 月末まで）
- ・女性会員 10% 増（地区会員数 220 名）の確保（2026 年 12 月末まで）
- ・セミナーの開催（会員増強・退会防止・満足度向上等）
- ・新会員アンケートに基づく検証とクラブへのフィードバック

公共イメージ・IT 委員会

行形 裕司 会員



～認知から共感へ/点から線へ、そして面へ/内側から外側へ～

○単なる認知度向上から共感を呼ぶ能動的な情報発信

・公式ロゴ適正使用の促進

・公式マスコット『べこまる』の活用：「共感」「記憶」「拡散」の創出

IAC・RAC・米山記念奨学生からラフデザイン募集
23 個の候補から決定

・「共感」を呼ぶ奉仕活動の能動的な発信：マスメディア、SNS 等の活用

○地区全体で一体感を醸成する活動と情報発信・共有

・END POLIO 認知度向上プロジェクト計画中：世界ポリオデーに巨大ロゴを分区と協力して掲示

○地区全体で一体感を醸成する活動と情報発信・共有

・地区公式 LINE アカウントの運用：地区からロータリアンにダイレクトでタイムリーな情報伝達→帰属意識の向上と地区行事への参加促進

○地区とクラブの最適化をサポート、連帯・連携

・AI の導入など ICT のサポート：ICT セミナーの開催

・コンテンツの充実：動画の UP、マスコットキャラクターの活用

職業奉仕委員会

朝倉 久仁男 会員

○2026-27年度活動方針

- ・ガバナーの意向を真摯に受け止め、職業奉仕の理念を推進
- ・セミナーを通して職業倫理の高揚に繋げる
- ・会員およびクラブの職業奉仕の実践を支援
- ・VTT（職業訓練チーム）に関する調査研究

○決議 23-34 について解説

社会・国際奉仕委員会

黒澤 信之 会員



～連帯と連携を重視し、効果的な一体感のある活動を通して波及効果がある活動を展開～

○社会奉仕委員会

- ・持続可能なインパクトを生み出す事業を通して、地域社会に直接貢献する活動立案のための研修と支援
- ・クラブの奉仕活動の情報収集

○国際奉仕委員会

- ・持続可能なインパクトを生み出す事業を通して、国境を越えて人々や社会に貢献し、世界の平和と相互理解を深めるための活動立案のための研修と支援
- ・支援先情報の収集と精査

○「世界ポリオデー 駅ジャック」をポリオ根絶活動の一環として、ロータリー財団委員会と連携して実施

○委員会セミナーの開催：

2026年8月2日（日）ユラックス熱海

◇閉会点鐘

宮崎 秀剛 会長

◇会報カメラ担当

朝倉 久二男 公共イメージ委員会委員長